

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第149日

英語版はソフィア・オリニックさんとマリヤナ・ザヴィイシカさんによって作成されました。

日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

外交政策 欧州連合は、ウクライナへの全面的な侵略を理由に、ロシアに対する制裁の7番目のパッケージを承認しました。制裁リストには、ロシアの金の部分的な禁輸とズベルバンクの資産の凍結が含まれています。Guardianによると、48人の個人と9つの主体も標的にされています。正式な承認前に回覧されたドラフト版によると、ロシア最大の貸し手であるズベルバンク、偽情報とプロパガンダの拡散で告発された俳優ウラジミール・マシコフ、セルゲイ・ベズルコフが含まれています。このリストには、ロシアの言語と文化の普及に取り組んでいる組織である「ロシア世界」財団、全ロシアの子供と青年の軍事愛国の公的運動、O.Mゴルチャコフ公的外交支援基金団体およびオートバイクラブ「夜の狼」も含まれています。

米国下院議長のナンシー・ペロシは、プリンケンにロシアをテロ支援国家として認めるよう求めました。「ロシアをテロ国家支援者として指定するべき。そうでなければ、議会はそうするだろう」と彼女は言いました。また、ロシアの行動をウクライナ人の大量虐殺として認める決議案が米国上院に提出されました。決議は、NATOおよびEUとともに、米国に対し、ウクライナ政府がウクライナ国民に対するロシアの虐殺行為を阻止することを支援し、侵略戦争、戦争犯罪、人道に対する罪、およびウクライナにおける虐殺の法廷を支援することを求めています。

ウクライナ防衛コンタクトグループの第4回会合は今週開催されました。オレクシー・レズニコフ国防相は、ミッション指向のアプローチの強化を含む重要なメッセージを強調しました。つまり、特定の任務を遂行するのにウクライナ軍の能力を高めることにパートナーが努力を集中することです。次に、供給された外国の機器のメンテナンスと修理を体系化すること。ウクライナは、生産能力のレベルを含め、法律、財政、組織の分野で多くの国との調整を必要としています。3点目は、国際軍事援助の登録と使用における透明性を確保するための努力を強化すること。特に、NATOLOGFASプログラムの実施プロセスを加速するため。国際的なパートナーは、ウクライナだけでなく、ヨーロッパ全体の安全が危機に瀕しているという理解があることを示しました。また、多くのパートナーがウクライナの兵士を訓練する用意があることを表明しました。

食糧安全保障 金曜日に、ウクライナ、ロシア、トルコは、ウクライナの穀物の輸出に関して国連が提案した協定に署名します。トルコの国防相は、代表団がイスタンブールに調整センターを設立することに合意し、「出発点と到着点での共同管理」を含む「主要な技術的問題」に合意したと述べました。

最初の100万トンの穀物は、ドニプロペトロウシク地域で収集されました。ただし、この地域での軍事行動によって引き起こされたロシアの弾薬や野火のため、一部の畑から収穫することは不可能です。ザポリージャ地方で収穫が始まりました。しかし、ロシアの侵略により、農家は収穫した穀物を売ることが難しいと感じています。

攻撃を受けている都市 市長のイーホル・テレホフはロシア人はハルキウで最も人口密度の高い地区の1つを砲撃したと述べました。公共交通機関の停留所や医療施設は砲撃を受けました。その結果、23人が負傷し、3人が死亡しました。ザポリージャ州のフリヤイポーレコミュニティの責任者は、ロシアの砲撃により1000戸の民家が被害を受け、コミュニティのすべてのインフラ施設が2月以降破壊されたと報告しています。ムィコラーイウの市長はムィコラーイウの中心部にある13の住宅が夜に砲撃の結果、被害を受けたと言いました。

市内の人道援助物資保管庫への攻撃の結果、子供、高齢者、そして困っている人々のための数千トンの製品が火事で亡くなりました。夜の間に、ロシア軍はドニプロペトロウシク州のニコポルで100発の砲弾を発射し、1人が死亡しました。

占領を受けている都市 ウクライナ軍の参謀によれば、ロシアの占領者は、強制的に動員された人々からパスポートを取ります。従って、死の場合に人々を特定することは不可能になり。それはロシア軍隊の指揮によって金融詐欺を犯すために使用される可能性があります。ウクライナの参謀本部は、占領者はパスポートの採取で脱走を抑制しようとしていると述べました。

ロシアは、占領されたルハンシク州のスタロビルスクで強制動員を開始しました。「敵国による強制徴兵」は、ジュネーブ条約の重大な違反であり、したがって戦争犯罪になっています。一時的に占領された地域、特に自称『ルハンシク人民共和国』『ドネツィク人民共和国』で同様の事件が記録されたため、初めてではありません。

ロシアの占領者は、冬の前にマリウポリの35の住宅を取り壊す計画を立てています。その結果、8000人の住民が家を失い、そのうち少なくとも1500人が市内に残ります。

戦争犯罪の起訴。 ウクライナは、ウクライナに対するロシアの侵略の犯罪の事件を審理する国際法廷を設立するプロジェクトを立ち上げることを検討しています。その暫定的なタイトルはロシアの法廷です。外務省大使のアントン・コリネビッチ氏は、ロシアのウクライナとの戦争に関しては、国家の責任と個人、つまりロシア国民の責任という2つのレベルの責任があると述べました。現在、国連やその他の国際機関は、戦争犯罪者を裁判にかけする方法を模索していますが、侵略犯罪についてロシア連邦の政治的および軍事的指導者を正確に裁判にかけることができる国際裁判所や法廷はありません。

エネルギー安全保障。 ロシアの占領者は、ザポリージャ原子力発電所(ZNPP)の最初の発電所の機関室に、弾薬、武器、爆発物を備えた少なくとも14台の重機を引き込みました。Energoatomは、これは非常に危険であると強調しています。弾薬が誤って爆発して火災が発

生した場合、その規模はチェルノブイリ原子力発電所で発生したものと同等である可能性があります。

[グリーンピース](#)の専門家は、キーウでの記者会見で、ロシアによるチョルノービリゾーンの軍事占領は、環境に対する犯罪であり、放射線リスクに対する世界的な科学的アプローチであると述べました。グリーンピースの調査チームは、ロシアの軍事作戦が発生した地域で、それを核廃棄物として分類する放射線レベルが、国際原子力機関(IAEA)による推定よりも少なくとも3倍高いことを発見しました。一方、グリーンピースは、IAEAがロシアの核国家機関であるROSATOMとの関係により、ウクライナの核の安全とセキュリティにおける役割が著しく損なわれていることを懸念しています。グリーンピースチームはまた、ロシアの軍事行動の結果として、現在および将来の世代に脅威をもたらす可能性のある重要な研究所、データベース、および放射線モニタリングシステムに深刻な被害が発生したことを文書化しました。

敵はヴレヒルスカ火力発電所の領土を占領することを目的として[暴行を行いました](#)。ウクライナの軍隊はロシア人の攻撃を撃退しました。

サイバーセキュリティ。TAVRMediaラジオ局のサーバーとネットワークに対してサイバー攻撃が実行されました。[ロシアのハッカー](#)は、「ゼレンスキーの深刻な状態」についてウクライナのラジオで偽物を広めました。ゼレンシキ大統領は、ハッカーによって広められた情報に反論したビデオメッセージを録画しました。

ファーストレディと紳士の第2回サミット。[声明](#)によると、ウクライナのファーストレディ、オレーナ・ゼレンスカの主導で、戦後のウクライナ再建に捧げられた第2回ファーストレディと紳士のサミットが7月23日に開催されます。このイベントは、ウクライナ、ポーランド、ベルギー、英国、米国など、世界のさまざまな国の間のテレブリッジの形式で計画されています。サミットの枠組みの中で、ファーストレディはCタイプの救急車の資金を調達し、ウクライナの何千人もの人々の命を救うのに役立ちます。募金はUnited24プラットフォームを通じて行われます。

読書コーナー

- [How a handful of LEGO minifigs can support the medics and other Ukrainian heroes on the frontlines of Russia's invasion \[Feature\] | The Brothers Brick \(brothers-brick.com\)](#)
- [Africa Is the New Front in Russia's Information War | The Atlantic](#)

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年7月22日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約39,000人、戦車1704台、装甲戦闘車両(APV)3,920台、砲兵システム863台、多連装ロケットシステム(MLRS) 251台、対空戦システム113台、固定翼航空機 221台、ヘリコプター 188台、軽装甲車2,775台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV713台、特殊装備72台、移動式短距離弾道ミサイルシステム167台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- ウクライナのパフォーマーONUKAが主催する[「TSE-MOE-MISTO」](#)という財団を支援してください。財団のボランティアは、最前線で必要なものを収集し、コミュニティに人道援助を提供します。財団は医療、戦術、軍事機器、ラップトップなど、数十のさまざまなアイテムを寄付しました。
- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナの状況に関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- [PayPal](#)経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)はこちらです。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！